



2021年3月26日

各 位

会 社 名 MRK ホールディングス株式会社

代表者名 代表取締役社長 岩 本 眞 二

(コード 9980 東証第二部)

問合せ先 取締役執行役員経営企画部長 中 研 悟

(TEL 06-7655-5000)

2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2021年3月期業績予想及び配当予想につき決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想の公表(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回発表予想 (B)	18,000	500	500	150	1.48
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	18,919	758	748	△795	△7.85

(2) 業績予想の公表の理由

新型コロナウイルス感染症の動向が当社グループに与える影響について、合理的に算定することが困難なことから業績予想を未定としておりましたが、当社グループの最近の業績動向及び現時点において入手可能な情報をもとに算定いたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、婚礼・宴会関連事業においては、延期やキャンセルの影響を受け、売上減少を余儀なくされる厳しい経営環境となりましたが、ワクチン投与等による新型コロナウイルス感染症の影響が限定的となることを見越し、来期以降に向けて施設の改修やサービスの見直しなど、顧客満足度の向上のための先行投資を行っております。

一方、主力事業である婦人下着及びその関連事業におきましては、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底するとともに、補整下着における期間限定カラーの発売や新サービスとなるドクターサプリメントがテストマーケティングから本格展開に向けて順調な立ち上がりを見せるなど、安定した顧客基盤に支えられ、コロナ禍においても同セグメントの売上高は前年を上回って推移するものと見込んでおります。

利益面では、新型コロナウイルス感染症による悪影響を最小限とし、成長への基盤強化を目的として、RIZAP グループ(株)からの経営支援内容の見直し・強化に伴い、同社への経営支援料等が前年に比べて増加する他、新型コロナウイルス感染防止施策に係る費用、中長期的な成長を見据えた基幹システムや EC システムの刷新、各種施設の改修等の成長への投資を実施しております。

一方、RIZAP グループ(株)及び同社グループ会社と連携し、店舗賃料の減額など経費の大幅な見直しを推進しております。

以上の結果、2021年3月期の連結業績予想につきましては、売上高 18,000 百万円、営業利益 500 百万円、経常利益 500 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 150 百万円を見込んでおり、親会社株主に帰属する当期純利益は3期ぶりに黒字転換する見込みです。

また、下期においては営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のすべての利益において、前年同期を上回る見込みです。

2. 配当予想について

(1) 2021年3月期 配当予想の公表

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想	—	—	—	未定	未定
今 回 発 表 予 想	—	—	—	1.00	1.00
当 期 実 績	—	0.00	—		
前 期 実 績 (2020年3月期)	—	0.00	—	1.00	1.00

(2) 配当予想の公表の理由

新型コロナウイルス感染症の動向が当社グループに与える影響について、合理的に算定することが困難なことから業績予想を未定としておりましたが、当社グループの最近の業績動向及び現時点において入手可能な情報をもとに業績予想を公表することに伴い、配当予想についても公表させていただくものであります。

当社は株主の皆様への還元を重要課題のひとつとして捉えており、業績等を勘案して安定的に配当を継続していくことを基本方針としております。

この度、上記「1. 業績予想について」に記載のとおり、新型コロナウイルスの影響下において、未だ楽観できる経営環境ではありませんが、このような経営環境下においても安定した収益を確保し、成長のための収益基盤の構築が着実に進んでおりますことから、株主の皆様への日頃のご支援に対する感謝の意を込めて、1株当たり1円を期末配当として予定しております。

なお、2021年3月期の期末配当は、本年6月開催予定の第44期定時株主総会の承認を経て確定する予定です。

※ 本資料に記載の業績予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上